

# 稲荷山・八幡エリア、更級エリア、上山田エリアにおけるデマンド型乗合タクシー 実証運行期間終了後の対応について

## 1. 実証運行期間終了後(R8.4.20～)の運行について

全て(3つ)のエリアにおいて、実証運行期間終了後も運行を継続

〔 ※ R7年8月「地域公共交通活性化協議会」において承認済み  
※ R7年12月議会報告済み 〕

## 2. 利便性の向上に向けた取り組み

### 運行状況

○東部エリア  
R6延べ利用者:5,499人  
1日7便/平日のみ  
○稲荷山・八幡エリア  
R6延べ利用者:798人  
1日7便/平日・土曜  
○更級エリア  
R6延べ利用者:435人  
1日7便/平日・土曜  
○上山田エリア  
R6延べ利用者:553人  
1日7便/平日のみ

### 項目

### 内容

#### ①大循環線等との接続性の改善

#### 結節点(ハブ)の利用促進(周知及びハブの追加)

○エリア外の目的地に直接移動はできないが、市内の主要な目的地はほとんどが大循環バスで網羅しているため、市役所、しなの鉄道線の主要駅、総合観光会館、ふれあい福祉センター等の循環バスとデマンド型乗合タクシーの結節点(ハブ)について、暑さ・寒さ、降雨・降雪をしのげる待合スペースのある停留所として利用されるよう周知を図っていく。

○稲荷山・八幡と更級エリアの結節点(ハブ)は現状JR姨捨駅のみであるが、ここは大循環バスが停車しないため、更級エリアに代停留所を追加し、稲荷山・八幡エリア及び大循環線を接続させ、主要な目的地への移動をスムーズにできるよう改善を図る。また、この代停留所にベンチを設置するなど環境面の改善を図る。

#### ② 高齢者など歩行困難者に対する移動手段の向上

#### 地元等からの要望への柔軟な対応(停留所の追加)

○停留所について、可能な限り地元の要望に沿えるよう追加。

#### 「たくサポ」の周知

○デマンド型乗合タクシーの停留所と自宅との間を歩かずに移動できる「一般タクシーによるサポート運行(たくサポ)」について、周知はタクシー事業者への過度な負担とならないように、高齢者・障害のある方に絞る。

## 高齢者・障がいのある方に優しい



### 「たくサポ」とは

デマンド型乗合タクシーを利用する方が停留所と自宅との間を歩かずに移動できる一般タクシーによるサポート運行の略称です。

(※ 乗り降りすることなく継続して利用できることを基本としますが、場合によっては一旦降りていただき乗り継ぐ場合もありますのでご了承ください。)

デマンド型乗合タクシー — 一般タクシー

### ○利用料金

タクシー料金(タクシー事業者への支払いとなります。)

※例えば、自宅と停留所間が「初乗り距離(1.18Km)」以内の場合※

・自宅⇒停留所: 900円(初乗り運賃 700円 + 迎車料金 200円)

・停留所⇒自宅: 700円(初乗り運賃)

・デマンド型乗合タクシー乗車料金が別途かかります。

・市が障がいのある方に交付している「タクシー利用券」が利用できます。

### ○利用方法(予約方法)

デマンド型乗合タクシーを予約するときに「自宅から(または自宅まで)タクシー利用を希望します」とお伝えください。([注意] 配車状況等により、ご利用いただけない場合があります。)

### ○お願い

「歩行が困難な方」以外の方の利用が増えてしまうと、真にこの運行を必要とする「歩行が困難な方」が利用できなくなってしまう可能性があります。

「たくサポ」は、電車の「優先席(シルバーシート)」のように、高齢者や障がいのある方を優先するサービスだと受け止めていただくようお願いします。

千曲市デマンド型乗合タクシー運行事業者  
更埴観光タクシー(株)、畑山ハイヤー、(有)シンリク観光

(このチラシの発行元: 千曲市総合政策課交通政策係 TEL: 026-273-1111 内線 4132)